



□■□ 事故防止メルマガ「Think」

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

1. 8月後半の管理ごよみ
2. 中型自動車の無免許運転に注意していますか？
3. 交通事故にかかる企業の責任（9）
4. 今日の朝礼話題
5. 新刊安全教育教材のご案内

//

★8月後半の管理ごよみ

◆1日（木）～31日（土）

—道路ふれあい月間

◆19日（月）

—バイクの日

◆20日（火）

—交通信号の日（設置記念日）

◆25日（日）

—平成25年度（第1回）運行管理者試験

◆25日（日）～31日（土）

—道路防災週間

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2013/07/10/kongetsu-untentkanri13-8/>

■危機管理意識を高めよう

『中型自動車の無免許運転に注意していますか？』

無免許運転への罰則が道路交通法の改正で厳しくなり、新しく法案が提出された交通事故致死傷に対する刑罰でも、無免許運転事故に対して新たに厳しい罰則が科されることとなります。

管理者やドライバーの勘違いによって、中型自動車の無免許運転が行われる例も見受けられますので、その点も注意しておきましょう。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2013/07/31/kikikanri-chugata-mumenkyo/>

■交通事故と企業の責任（9）

今回は、社有車を社員に譲渡したが、登録名義が会社代表者のままだったことなどから、使用者の「運行供用者責任」を認めた事例でした。

今回は、盗難にあった車が起こした事故で、元の所有者の「運行供用者責任」を認めた事例を紹介します。

『盗難車が起こした事故について、保有者の会社の運行供用者責任を認定』

東京都八王子市にある会社で、管理している敷地内に駐車していた小型貨物車が、午後9時以降何者かに盗まれました。その後、翌日の午前2時28分ごろ、東京都調布市で盗難にあった小型貨物車（運転者不明）が停止したタクシーに追突し、運転者が頭部外傷、頸椎捻挫等の障害を負いました。

タクシーの運転者は、小型貨物車を保有していた会社に対して、たとえ盗難車であっても車の運行供用者であると主張して、損害賠償を請求しました。

盗難された車は、キーを掛けておらず、運転席のサンバイザーに挟んでいたことなどから、裁判所は次のように述べて、会社の「運行供用者責任」について認め、治療費や通院慰謝料など約111万円の損害賠償を命じました。

「駐車していた場所は会社敷地内の駐車場であり、公道との間に外壁はなく、第三者が自由に出入りできたこと、車両は施錠されず、鍵は運転席サンバイザーに挟まれていたことが認められる」

「そうすると、第三者が無断で駐車場に侵入し、施錠されていない車両を窃取することは容易に予想することができ、会社は第三者が運転することを容認していたと同視されると評価されてもやむを得ない」

「車両が窃取されて事故発生までに長くて5時間半程度しか経過していないし、事故現場は窃取された場所から遠隔地でもない。窃取されてから事故が発生するまでに、車が運転されないようにする措置をとった事実も認められない」

「会社は窃取された車について、運行供用者としての地位を失っていなかったというべきである」

（東京地裁 平成22年11月30日判決）

■今日の朝礼話題

『ダイヤモンドの意味を知らない人が7割以上！』

つい最近、警視庁が運転免許更新者842人に行った調査で、7割以上の人々が「前方に横断歩道または自転車横断帯あり」を意味する道路上の「ダイヤモンド」の意味を知らないと回答していた、という新聞報道がありました。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2013/07/30/tw-diamark/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にさせていただける「今日の朝礼話題」を毎日更新しています。

■新刊出版物のご案内

●自己診断テスト

『運転者心理に潜む危険をチェックしよう』

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 105円（消費税込・送料実費）

事故の原因を突き詰めていくと、その背景には「前車が止まるとは思わなか

った」など、運転者の危険な心理が潜んでいます。

本テストは、日頃の運転を振り返り、48の質問に「ハイ」「イエ」で答えていただくと、運転者心理に潜む6つの危険について診断することができます。

カーボン式になっており、実施したその場で診断結果を知ることができますので、すぐに安全運転に役立てていただくことができます。

【↓詳しくはこちら】

<http://goo.gl/aj3oPm>

●教育用冊子

『構内事故の危険に気づこう!』

※仕様 B5判/16ページ/カラー刷

※価格 147円(消費税込・送料実費)

トラック運送事業では、公道における交通事故だけでなく、構内事故も多発しています。

本冊子は、構内事故が起こりやすい状況を示した6場面のイラストを見て、設問に回答してもらう参加型教材です。ドライバー自身が日頃の運転習慣やヒヤリ・ハット体験などを思い起こすことにより、構内事故を起こす危険に気づいて頂くことができます。

【↓詳しくはこちら】

<http://goo.gl/ujptD>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(平成25年7月31日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901

TEL 06-6809-1989/FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

■□—————□■